

歯科材料 01 歯科用金属
管理医療機器 歯科メタルセラミック修復用金属材料 JMDN70796000

コバルト・ボンド

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

- 1) 形状：インゴット状、ショット状
2) 成分：下表のとおり

成 分	分 量 (%)
コバルト	59.3
クロム	25.3
タングステン	6.4
モリブデン	4.7
ガリウム	2.9
けい素	1.3
その他（マンガン、アルミニウム）	

* 3) 性能等

JIST 6121:2022 歯科メタルセラミック修復用非貴金属材料 タイプ 5

項 目	仕 様
耐力 (MPa)	570
伸び (%)	4
ヤング率 (GPa)	225
密度 (g/cm ³)	8.6
液相点 (°C)	1375
固相点 (°C)	1325
熱膨張係数 (K ⁻¹) (50~500°C)	14.5×10 ⁻⁶

原理：本品を加熱溶解し、鋳型に鋳込んで所定の形状に成形し、歯科修復物、補綴物又は装置を作製する。

【使用目的又は効果】

歯科修復物、補綴物又は装置を作製する。

【使用方法等】

リン酸塩系埋没材を使用し通法に従い、埋没鋳造してください。
焼却スケジュールはご使用の埋没材の取扱説明書に従ってください。

**〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。
- ポーセレンの除去のため、フッ化水素酸を使用すると金属表面が腐食されます。フッ化水素処理を行った金属は再溶解してください。
- 推奨する陶材
クラレノリタケデンタル社製「ノリタケスーパーポーセレン AAA」
- 推奨するろう材及びろう付方法
レーザー溶接又は火炎ろう着で、「Co-Cr ソルダ（認証番号：223AKBZX00096A02）」を使用し、通法に従って行います。
- サンドブラストは 200~250 μ を使用すること。
- オペーク処理の前に、陶材メーカー推奨のプレオペーク材が必要
なため、陶材メーカーにご確認ください。

【使用上の注意】

- (1) 使用注意
- ①本合金の鋳造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて、密閉した部屋での作業を避け、鋳造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
 - ②本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ③保護メガネを着用すること。
 - ④他の合金と混用しないこと。
 - ⑤本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
 - ⑥本合金は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

(2) 重要な基本的注意

本品の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

(3) 不具合・有害事象

有害事象
掌跖膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属アレルギー（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【包装】

質量：100 g／箱、1 kg／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：デンケン・ハイデンタル株式会社
住 所：〒601-8356
京都府京都市南区吉祥院京道町 24 番地 3
電 話 番 号：075-672-2118

製 造 元：デンケン・ハイデンタル株式会社